

# 上毛

## お礼の 千羽鶴

### 未来へつなぐ 平和の架け橋事業

広報上毛4月号で募集しました千羽鶴は、予定を上回り48人、7団体の協力により7000羽が集まりました。町民の方をはじめ町内小中学校、地元企業などたくさんの方にご協力をいただきました。また、本町の取り組みが多く新聞社に取り上げられたことで、遠くは青森県からの協力者もあり、記念式典前から本事業の趣旨である恒久平和の願いが全国に広がっていることを実感しています。

HIROSHIMA  
KOGE  
NAGASAKI

8

こうげ町広報 August 2019  
VOL.166

CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話 ..... 14
- カルチャー ..... 17
- 町の情報ひろば ..... 18
- げんきのヒケツ ..... 20
- 上毛の宝 ..... 20

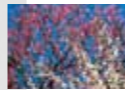
<http://www.town.koge.lg.jp>



町の花(春) 桜



町の花(秋) コスモス



町の木 梅

●編集発行/上毛町役場企画情報課  
●印刷/築上印刷有限会社  
〒871-0092  
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-21-1  
TEL 0979(72)3111  
FAX 0979(72)4664

### 人の動き

6月30日現在

- 世帯数 3,201 (+2)
- 男性 3,628 (+3)
- 女性 3,984 (+2)
- 人口 7,612 (+5)
- 65歳以上 2,653 (+5) 34.9%
- 75歳以上 1,419 (+3) 18.6%

### うち外国人

- 人口 61 (-1)
- 男性 39 (±0)
- 女性 22 (-1)
- 世帯数 56 (-1)  
(うち混合世帯4)

### 参考

- 平成17年10月11日  
合併時
- 人口 8,499
  - 世帯数 3,057

### ごみの量

6月30日現在

- 可燃ごみ 120.32t (-20.06t)
- カンベツボトル 2.67t (-0.87t)
- びん 4.72t (-0.43t)
- 古紙他 9.60t (-3.89t)
- 可燃粗大 2.83t (-1.59t)
- 不燃 8.59t (-1.49t)
- プラスチック製容器包装 1.99t (+0.31t)
- 紙パック、白色トレイ 0.03t (-0.01t)

※( )内は前月増減

環境対応型植物油インキ  
を使用しております。

## げんきのヒケツ



日課を毎日続け、地域の方との交流も多い吉本さん。お子さんたちにも恵まれ穏やかに生活されています。

吉本 キヌエさん (85歳) (西友枝)

### Q 趣味や楽しみは？

畑に季節の野菜を作っています。最近はいちご、トマト、枝豆など新鮮でおいしい野菜ができるので嬉しくなります。野菜が元気に大きくなるように、草取りなど畑の手入れはかかせません。こうげの縁側や地域サロン、老人会などに参加して、多くの方と触れ合う機会を楽しんでいます。

### Q インタビューしての感想

今回、お話を聞かせていただく中で、日々の生活の中で健康でいきいき暮らすための「ヒケツ」をたくさん教えていただきました。毎日日記を書く、体操をする、散歩をする、畑仕事をする、仏壇にお参りするなどはもちろんのこと、感謝の気持ちをいつも忘れない吉本さんが印象的でした。子どもさんたちの支援も多く、ひ孫さんたちとの穏やかな時間をこれからも楽しんでください。

### お願い

自薦、他薦を問わず、広報誌で上毛町のみなさんに「げんきのヒケツ」をお知らせして下さる方の情報をお待ちしています。

### Q 生活の中で気をつけていることは？

毎日日記を書くことと、朝のテレビ体操は何十年も続けています。血圧は朝晩測定し、忘れないように記録しています。近所を散歩して、運動もするように心がけています。

主人が亡くなってから来年で13年になります。それからは1人で暮らしていますが、子どもたちや孫、ひ孫たちが頻りに来てくれるから安心です。ひ孫はとてもかわいくて、一緒に遊んだりもします。毎日、朝晩仏壇にお経をあげて、優しかった主人に感謝の気持ちを伝えています。

子どもたちに心配をかけないように、なるべく自分のことは自分でします。バスに乗って買い物にも出かけ、買ったものはリュックに入れて背負って帰っています。

●連絡先 上毛町地域包括支援センター(げんきの社内) TEL 84-7322(内線431)



### 町の未来を担う「上毛の宝」

### ポッポ保育園

### プール開きを前に

年1回行っている救急講習。プール開き目前の7月2日に東部分署より救急救命士さんと消防士さんに来ていただきました。「お友だちがこんな時は先生に知らせよう」「こんなことをしたらどうなるかな？」など、子どもたちに質問をしながらプール遊びをする上で気を付ける点をわかりやすく教えてもらいました。

その後、保育士にも心臓マッサージの大切さ、AEDの必要さを話していただき、子どもの人形を使った救急救命の実践を子どもたちの前で行いました。子どもたちもお話を聞いたり、テレビで見たことのある救急救命を実際に見ることができ良い機会だったと思います。

プール遊びを行う際には、危険のないように十分気をつけますが、万が一のため、保育士一同しっかりと救急法の再確認を行っていきたいと思います。

